

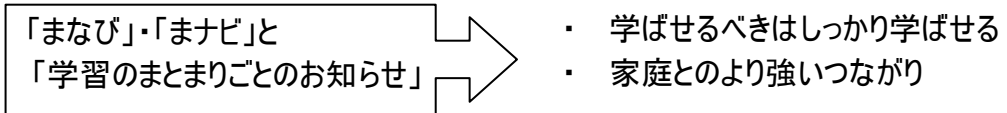
次代を担う子どもの教育について（平成18年度）

熊谷市教育委員会

熊谷教育の重点	生きる力を育む教育の推進 ・ 基礎的基本的な学習内容の確実な定着 ・ 心の教育の充実
---------	--

〈 〈 〈 知・徳・体 3つの達成目標の実現 〉 〉 〉

1 学力の向上



学習のまとめりごとに、達成状況を区切りのよい時期に早く知らせ、学習の目標や補充の目当てをたてやすくします。また、各学校で面談の機会をつくり、話し合いを通して、子ども一人ひとりの学力向上のための方策を保護者と一緒に考えます。

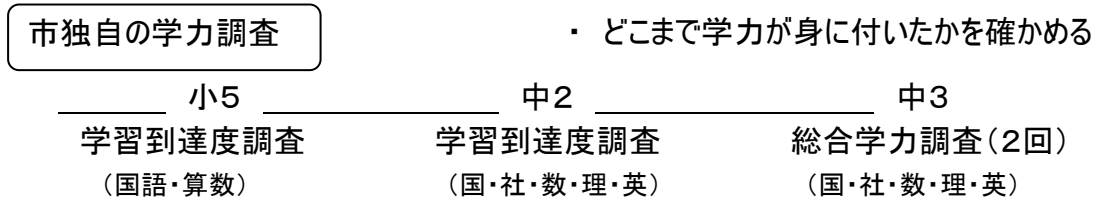
図—1参照

学力向上補助員の配置

小学校を中心に、学校や学級の状況に応じて配置しています。担任教師の補助者として授業に参加し、一人ひとりの学習が成立できるよう、子どもたちを応援しています。

図—2参照

市報くまがや 平成18年(2006)4月



2 『心の教育』

基盤は、週1時間の「道徳」の授業

- ・ 『道徳教育の道標』 指導事例集(16年度) 具体的な実践事例集(17年度)
- ・ こころのたから — 教師が薦める100冊の本 — (低学年・高学年・中学生別)
- ・ 5日間の社会体験研修 (中学生対象 …… キャリア教育実践プロジェクト事業)
- ・ 全校で取り組む『生活規律』の作成と指導の徹底 (低学年・高学年・中学生別)

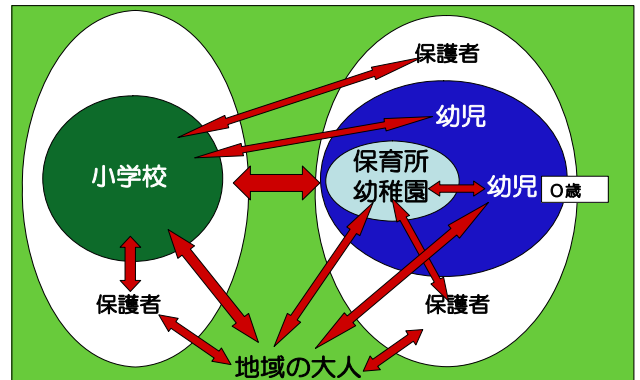
3 幼保小連携教育の推進

- ・ 幼稚園・保育所と小学校の連携

熊谷の子どもたちは、これができます。

- ① 朝ごはんをしっかり食べる
- ② 呼ばれたら「ハイ」と元気よく返事をする
- ③ 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う
- ④ 友だちをたくさんつくる

「新入学を迎える皆さんへ」(教育長)
 埼玉北よみうり 平成18年3月24日(金)



4 不登校対策

- ・ カギは、「月3日」の欠席
- ・ 平成21年度までに不登校を4割減に

これまでの取組の成果



新たな不登校解消対策

不登校半減への取り組み成果

	H13	H14	H15	H16	H13比
年30日以上(人)	213	170	177	160	-24.9%
年50日以上(人)	162	137	125	117	-27.8%
総欠席日数(日)	23218	19032	16874	16079	-30.7%

カギは、「月3日」

新たな不登校解消対策



5 登下校の安心・安全

声をかけ見守り・パトロールと、「防犯メール」

防犯メールとは

登録した保護者等のパソコンや携帯電話に不審者情報等のメールを送信し、数多くに地域の目で子どもを守る

熊谷市内の全小中学校に導入

図—3参照